

ウォーキングフットボール

(全障スポ・オープン)

競技説明

イギリス発祥の競技。その名のとおり「歩く」サッカーです。イギリスでは高齢者層に人気のスポーツで、プロクラブもあるそうです。

日本ではサッカー未経験者や運動が苦手な方、障がいの有無にかかわらず、競技を楽しめるよう、非接触（ボールを取りに行かない）という、日本独自のルールが導入されています。

ウォーキングフットボールが、全障スポで開催されるのは初めてです。世界大会も開催されている盛んな競技。ストーリーサッカーのような気軽に楽しむことができるサッカーです。

ルール

基本ルールはフットボールと同じ。SAGA2024では、試合時間を前後半各7分とし、1チーム6人制でメンバーチェンジは随時可能です。コートサイズは30m×20mで、ボールはあまり跳ねないフットサル用のボールを使用します。

全員歩いてプレーします。ただし、早歩きはOK！接触はもちろん、スライディング、ヘディングは禁止。キックは基本ゴロです。

審判がないのが特徴で、セルフジャッジで試合を進めます。ゲームの進行役であるピッチマネージャーが1～2人いて、フェアプレーや思いやりのあるプレーをした選手には、グリーンカードを提示してくれます。